



環境に優しい尾間木発電所

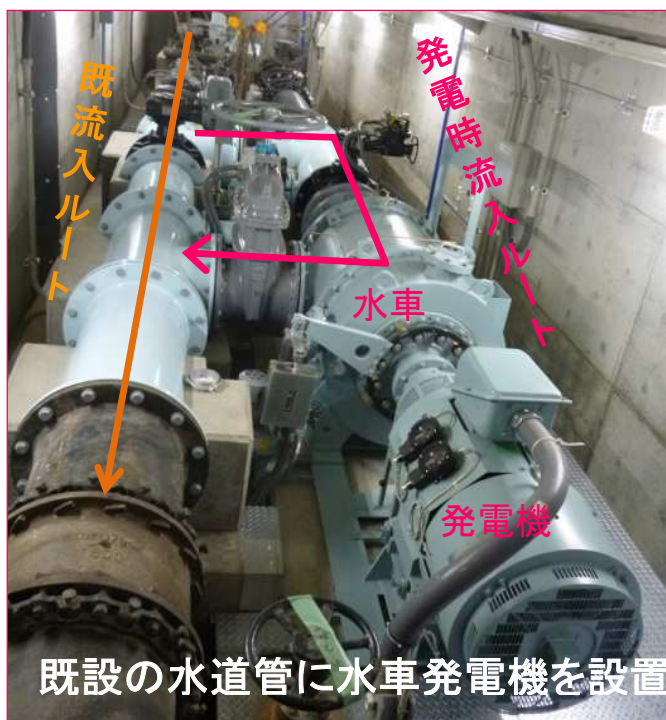
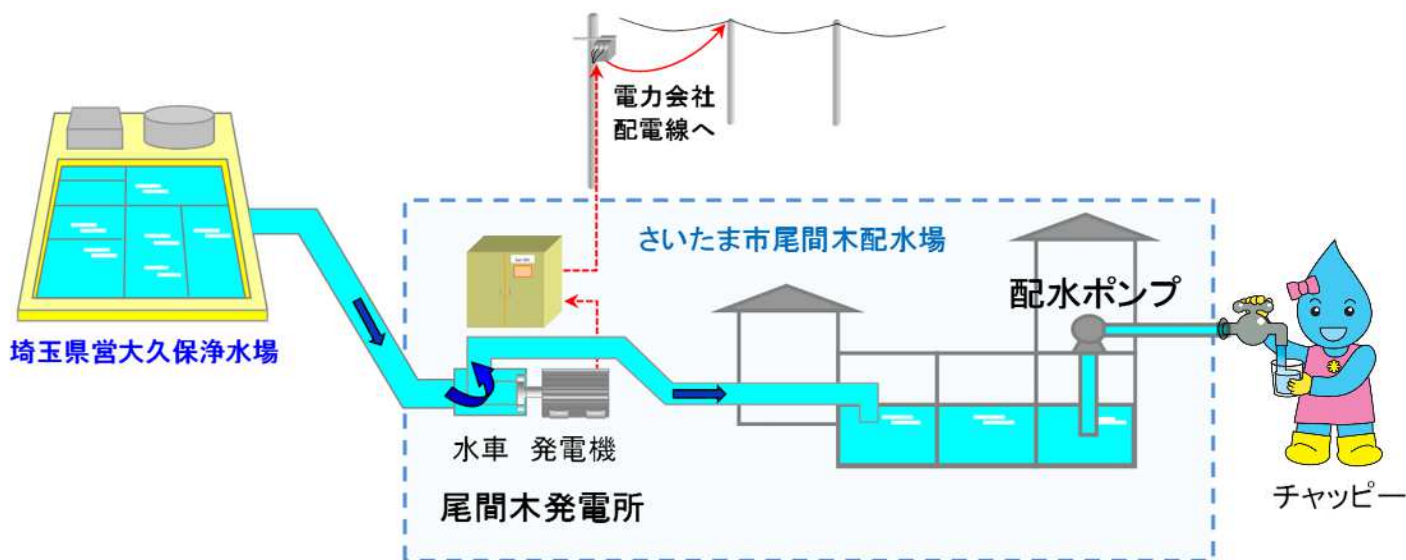


さいたま市水道局では、環境に配慮したやさしい水道の構築を推進しています。

『尾間木発電所』は、再生可能エネルギーである水力を利用した小水力発電施設であり、環境貢献を目的に尾間木配水場内に設置しています。

この施設は、埼玉県大久保浄水場から送られる水の圧力と流量を利用して、さいたま市水道局が水力エネルギーを提供し、水道施設の一部を利用して共同事業者である東京発電株式会社が建設・運転・保守を行うものであり、発電した電力は固定価格買取制度を利用して電力会社に供給しています。

水道を利用した水力発電のしくみ



既設の水道管に水車発電機を設置

尾間木発電所諸元

- 最大出力：64kW
- 年間発電電力量：約47万kWh
(一般家庭およそ135軒分)
- 水車：横軸円筒型フランシス
- 最大使用水量：0.50(m³/s)
- 有効落差：19.53 m
- 運転開始：平成26年3月
- 発電電力の用途：全量売電



さいたま市水道局
Saitama City Waterworks Bureau



東京発電株式会社

